

(写)

2021年 7月 30日

長野労働局長

小野寺 喜一 殿

長野県長野市県町532-3

長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品
光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具
情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業最低賃金対策委員会

委員長 相澤 健 弘



申 出 書

最低賃金法第15条第1項の規定により、「長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業」の最低賃金の改正決定を下記の通り申し出る。

記

1. 申し出る者が代表する基幹的労働者の範囲

長野県において、計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業を営む使用者に使用される労働者

| 産 業 分 類 | 使用者数 | 労働者数 |
|---|------|------|
| E273 計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・ 理化学機械器具製造業 | | |
| E274 医療用機械器具・医療用品製造業 | | |
| E275 光学機械器具・レンズ製造業 | | |
| E281 電子デバイス製造業 | | |
| E282 電子部品製造業 | | |
| E283 記録メディア製造業 | | |
| E284 電子回路製造業 | | |
| E285 ユニット部品製造業 | | |
| E289 その他の電子部品・デバイス・電子回路製造業 | | |
| E291 発電用・送電用・配電用電気機械器具製造業 | | |
| E292 産業用電気機械器具製造業 | | |
| E293 民生用電気機械器具製造業 | | |
| E294 電球・電気照明器具製造業 | | |
| E295 電池製造業 | | |
| E296 電子応用装置製造業 | | |
| E297 電気計測器製造業 | | |
| E299 その他の電気機械器具製造業 | | |
| E301 通信機械器具・同関連機械器具製造業 | | |

| | | |
|---------------------|-------|--------|
| E302 映像・音響機械器具製造業 | | |
| E303 電子計算機・同附属装置製造業 | | |
| E323 時計・同部分品製造業 | | |
| E3297 眼鏡製造業（枠を含む） | | |
| 計 | 1,382 | 61,822 |

※上記労働者数から、適用除外労働者数を差し引いた適用労働者数56,583名

2. 改正の決定を申し出る最低賃金の件名

長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業最低賃金

3. 申出の内容

上記2の最低賃金の改正の決定を求める。なお、最低賃金額は、最低賃金法第15条第2項に基づく最低賃金審議会の決定による。

4. 申出の理由

- (1) 申出産業は長野県における主要産業であり、生産額・出荷額のみならず、雇用者数のウェイトが高く県内の賃金秩序に与える影響がきわめて大きいこと。
- (2) 申出産業においては、同種の基幹的労働者について、賃金格差が存在する等の事由により、事業の公正競争を確保する観点から、当該最低賃金の適用を受けるべき労働者の概ね3分の1以上の合意をもって、法定最低賃金（時間額894円）の改正決定を求めるものである。
- (3) 申出産業における最低賃金改正の必要性について、別紙の疎明資料によって明らかにする。

5. 添付書類

- (1) 総括
- (2) 労働協約の写し（添付略）
- (3) 最低賃金の金額改正を求める決議書（添付略）
- (4) 申請代表者に対する委任書（添付略）
- (5) 最低賃金改正の必要性にかかわる疎明資料
- (6) 長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業最低賃金対策委員会設置要綱

以 上

<添付書類>

総括

1. 合意の効力の及ぶ長野県における計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業の労働者の範囲

総括表

| 合意のケース | 合意の効力の及ぶ範囲 | |
|--------|------------|---------|
| | 組合・事業所数 | 労働者数 |
| 労働協約 | 21組合 | 11,890人 |
| 機関決定 | 41組合・事業所 | 12,612人 |
| 個別同意署名 | 0事業所 | 0人 |
| 合計 | 62組合・事業所 | 24,502人 |

(1) 賃金の最低額に関する協定の適用を受ける労働者の内訳

| No. | 労働組合名 | 労働者数 |
|-----|---------------------------------------|---------|
| 1 | KOA労組 | 1,245人 |
| 2 | しなの富士通労組 | 352人 |
| 3 | JVCケンウッド長野労働組合 | 108人 |
| 4 | 小諸村田製作所労組 | 331人 |
| 5 | アズミ村田製作所労組 | 337人 |
| 6 | ルビコン労組 | 359人 |
| 7 | 日本電産サンキョー労組 | 480人 |
| 8 | 山洋電気労組 | 917人 |
| 9 | 山洋電気テクノサービス労組 | 585人 |
| 10 | パナソニックグループ労連パナソニックオートモーティブシステムズ労組松本支部 | 435人 |
| 11 | 上田日本無線労組 | 313人 |
| 12 | 新光電気労組 | 3,013人 |
| 13 | 長野沖電気労組 | 98人 |
| 14 | 長野日本無線労組 | 508人 |
| 15 | 富士電機労組松本支部 | 1,300人 |
| 16 | 日通工エレクトロニクス労組 | 71人 |
| 17 | 富士電機メーター労働組合 | 127人 |
| 18 | 富士電機パワーセミコンダクタ労組飯山支部 | 147人 |
| 19 | 富士電機パワーセミコンダクタ労組大町支部 | 214人 |
| 20 | 日本無線労働組合 | 865人 |
| 21 | 富士通労働組合プロダクトグループ | 85人 |
| 計 | 21組合 | 11,890人 |

(2) 改正決定が必要であると決議した労働組合・従業員会の労働者数

| No. | 労働組合・従業員会名 | 労働者数 |
|-----|------------|------|
| 1 | アイテクノ矢嶋労組 | 84人 |
| 2 | サクラ精機労働組合 | 182人 |
| 3 | 東京精電労組 | 14人 |
| 4 | TDK労組千曲川支部 | 74人 |
| 5 | TDK労組浅間支部 | 305人 |
| 6 | 東京マイクロ労組 | 54人 |

| | | |
|----|------------------|---------|
| 7 | シチズン労組ミヨタ支部 | 424人 |
| 8 | カワイ精密金属労組 | 77人 |
| 9 | カイジョー労組松本支部 | 41人 |
| 10 | シチズン労組飯田支部 | 203人 |
| 11 | JAM多摩川精機労組 | 480人 |
| 12 | JAM島津デバイス製造労組 | 7人 |
| 13 | JAM天竜丸澤労組 | 47人 |
| 14 | スタンレー伊那製作所労組 | 82人 |
| 15 | ミクナスFE労組 | 48人 |
| 16 | 大和電機工業労組 | 265人 |
| 17 | 東京光電諏訪工場労組 | 5人 |
| 18 | ホステック労組 | 30人 |
| 19 | テクロック労組 | 2人 |
| 20 | ミスズ工業労組 | 107人 |
| 21 | 高島産業労組 | 174人 |
| 22 | 小松精機工作所労組 | 222人 |
| 23 | 上原製作所労組 | 24人 |
| 24 | ライト光機製作所労組 | 110人 |
| 25 | セリオテック労組 | 34人 |
| 26 | SUWAオプトロニクス労組 | 44人 |
| 27 | JAMSTG労組 | 389人 |
| 28 | 三社電機イースタン労働組合 | 86人 |
| 29 | 日星工業株式会社長野工場従業員会 | 48人 |
| 30 | 日星工業株式会社飯田工場従業員会 | 54人 |
| 31 | 長野計器労働組合 | 600人 |
| 32 | ユアサ電器労組 | 65人 |
| 33 | ダイヤ精機労組 | 110人 |
| 34 | 入一通信工業労組 | 13人 |
| 35 | セイコーエプソン労組 | 6,704人 |
| 36 | シナノケンシ労組 | 719人 |
| 37 | ミマキ電子部品労組 | 90人 |
| 38 | 全コシナ関連労組 | 139人 |
| 39 | 長野愛知電機労組 | 96人 |
| 40 | ニチコン大野労働組合安曇野 | 215人 |
| 41 | 山洋電気テクノユニオン | 145人 |
| 計 | 41組合・事業所 | 12,612人 |

(3) 改正決定が必要であると署名した事業所・企業の労働者数

| No. | 事業所・企業名 | 労働者数 |
|-----|---------|------|
| 1 | | 0人 |
| 計 | 0事業所 | 0人 |

「長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業最低賃金」の改正申出にかかわる疎明資料

長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業においては、賃金構造基本統計調査で規模・性間格差が明確になっています。

本業種の公正競争を確保するためにも、基幹労働者に適用される本特定最低賃金を組織労働者の賃上げに見合せて改正する必要があります。次のとおり資料を提出します。

記

1. 令和2年賃金構造基本統計調査(厚生労働省統計情報部編「賃金センサス」)より推計

(1) 長野県製造業(E)、電子部品・デバイス・電子回路製造業(E28)

| | | 1,000人以上 | | 100~999人 | | 10~99人 | |
|-----------|----------|------------|--------|------------|-------|------------|-------|
| | | 時間あたり賃金(円) | 比率 | 時間あたり賃金(円) | 比率 | 時間あたり賃金(円) | 比率 |
| 製造業 | 男 | 2,146 | 100.0% | 1,890 | 88.1% | 1,624 | 75.7% |
| | 女 | 1,572 | 73.3% | 1,382 | 64.4% | 1,154 | 53.8% |
| 電子部品・デバイス | 男 | 2,422 | 100.0% | 2,026 | 83.7% | 1,691 | 69.8% |
| | 男 ~19歳 | 1,218 | 50.3% | 1,056 | 43.6% | - | - |
| | 男 20~24歳 | 1,326 | 54.7% | 1,215 | 50.2% | 1,088 | 44.9% |

比率欄の指数は、それぞれの業種規模1000人以上男性の時間あたり賃金を100とした比率
一の表示は労働者が極端に少なく表示するのに適当でないため

2. 2021年春季賃上げ妥結状況

(1) 長野県産業労働部労働雇用課調べ(公表:2021年7月21日・最終報)

| | 妥結組合数 | 妥結平均額 | 賃上率 | 昨年妥結額 | 賃上率 |
|---------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 電子部品 | 11 | 3,381円 | 1.33% | 3,378円 | 1.32% |
| 電気機器 | 15 | 6,291円 | 2.42% | 4,167円 | 1.61% |
| 全産業 | 166 | 4,090円 | 1.63% | 3,811円 | 1.53% |
| 300人未満 | 90 | 3,639円 | 1.57% | 3,315円 | 1.44% |
| 300人以上 | 51 | 4,524円 | 1.71% | 4,190円 | 1.57% |
| 1000人以上 | 25 | 4,829円 | 1.66% | 4,935円 | 1.73% |

(2) 連合長野調べ(2021年7月21日現在、製造業・企業規模別集計)

| | 組合数 | 組合平均 | 組合員数 | 組合員平均 | 20年妥結実績 |
|---------|-----|--------|---------|--------|---------|
| 電機・精密 | 21 | 4,959円 | 4,564人 | 5,041円 | 4,936円 |
| 製造業計 | 74 | 4,943円 | 16,789人 | 5,140円 | 5,069円 |
| 内300人以上 | 29 | 4,930円 | 11,886人 | 5,230円 | 5,387円 |
| 内100人以上 | 24 | 5,633円 | 4,018人 | 4,988円 | 4,637円 |
| 内99人以下 | 21 | 4,171円 | 885人 | 4,615円 | 3,682円 |

長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・
医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電
子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、
眼鏡製造業最低賃金対策委員会設置要綱

1. 本委員会の名称を長野県計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業最低賃金対策委員会とします。
2. 本委員会は、長野県における計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品、眼鏡製造業の特定最低賃金に関する労働組合の共同の取り組みを行います。
3. 本委員会は本委員会の主旨に賛同する関係産別組織及び関係単位労働組合及び日本労働組合総連合会長野県連合会（略称：連合長野）で構成します。
4. 本委員会の運営は、次の通りとします。
 - (1) 本委員会は、JAM甲信、電機連合長野地協、連合長野の各組織から選出された委員により構成し、運営します。
 - (2) 委員の互選により委員長を選出します。
 - (3) 事務局は、長野市県町532-3県労働会館内「連合長野」に置きます。
 - (4) 費用は発生の都度、分担し賄います。
5. その他必要な事項は、委員会において協議決定します。
6. 本要綱の施行は2002年12月5日とします。

2009年 3月19日 一部改正